

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2022.08.23

バージョン番号: 1

改訂日: 2022.08.23

項目 1: 化学品及び会社情報

- ・製品識別
- ・化学品の名称 **Alfa Phos**
- ・製品コード 3180126125, 3180126171, 3180126192
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 追加的な関連情報は得られていません。
- ・推奨用途 工業用洗剤
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
供給者の会社名称 アルファ・ラバル株式会社
住所 東京都港区港南2-12-23
電話番号 03-5462-2442
(問合せ先) 神奈川県高座郡寒川町一之宮7-11-2
電話番号 0467-75-4459
- ・情報問合せ先:
安全性データシートに関する質問については、最寄りの販売会社にお問い合わせください。
現地販売会社に関する情報は、このドキュメントの項目16にあります。
- ・緊急連絡電話番号 重大な事故が発生した場合には、119を呼び出します。

項目 2: 危険有害性の要約

- ・化学品のGHS分類
金属腐食性物質 区分1 H290 金属腐食のおそれ
皮膚腐食性/刺激性 区分1B H314 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷
重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分1 H318 重篤な眼の損傷
- ・GHSラベル要素(絵表示又はシンボル,注意喚起語,危険有害性情報及び注意書き)
- ・GHS ラベル要素
本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。
- ・絵表示

GHS05
- ・注意喚起語 危険
- ・危険と定められた成分をラベル表示:
りん酸
- ・危険有害性情報
H290 金属腐食のおそれ
H314 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷
- ・注意書き
P260 ミスト(霧)/粉塵を吸い込まないでください。
P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること
P303+P361+P353 皮膚(又は髪)に付着した場合: 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。
P304+P340 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
P305+P351+P338 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P310 直ちに毒物センター/医師に連絡すること。
P321 特別な処置が必要である(このラベルのを見よ)。

(2ページに続く)



安全データシート JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2022.08.23

バージョン番号: 1

改訂日: 2022.08.23

化学品の名称 Alfa Phos

(1ページの続き)

- P405 施錠して保管すること。
P406 耐腐食性/耐腐食性内張りのある... 容器に保管すること。
P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の廃棄
- ・ GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性 追加的な関連情報は得られていません。
 - ・ PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質)及びvPvB(高残留性、高生物濃縮性物質)アセスメント
 - ・ PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質):
本製品は、PBT の物質ではありません。また同物質を含有していません。
 - ・ vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質):
本製品は、vPvB の物質ではありません。また同物質を含有していません。

項目 3: 組成及び成分情報

- ・ 化学物質・混合物の区別: 混合物

- ・ 危険な含有成分:

CAS: 7664-38-2	りん酸	60-<75%
	金属腐食性物質 区分1, H290; 皮膚腐食性/刺激性 区分1B, H314	

項目 4: 応急措置

- ・ 応急手当処置に関する説明
- ・ 一般情報: 化学品の付着した衣類は速やかに脱ぐこと
- ・ 吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ
- ・ 皮膚に付着した場合
即刻水で洗浄
皮膚の刺激が続く場合には医者診察を受ける
- ・ 眼に入った場合
15分間流水で目を洗い流し、直ちに医師に連絡する
即刻医師を呼ぶ
- ・ 飲み込んだ場合
口をすすぎ、水を十分飲む
吐かずに、即医者を呼ぶ
- ・ 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷
- ・ 何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 症状から判断して治療を行ってください。

項目 5: 火災時の措置

- ・ 消火剤
- ・ 適切な消火剤 周辺の状況に合わせた消火措置を取る
- ・ 使ってはならない消火剤 情報なし
- ・ 本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスを発生する可能性あり
- ・ 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
- ・ 特別な保護装備:
酸素ボンベ付き呼吸保護装備を着用
完全防護服を着用
- ・ その他の情報 危険な容器は水放射で冷却させる

JP

(3ページに続く)



安全データシート JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2022.08.23

バージョン番号: 1

改訂日: 2022.08.23

化学品の名称 Alfa Phos

(2ページの続き)

項目 6: 漏出時の措置

- ・ **人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置**
十分な換気を心がける
防護服を着用、防護服を着用していない人は近づけない
蒸気を吸い込まない
眼、皮膚、衣類につけないこと。
- ・ **環境に対する注意事項**
下水、地上水あるいは地下水に達しないようにする
送る容器に入れて再利用先もしくは処分先に送り込む
- ・ **封じ込め及び浄化の方法及び機材**
液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
中和剤を使用
13項に従い汚染材は廃棄物として処理する
- ・ **他の項目への言及**
安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

項目 7: 取扱い及び保管上の注意

- ・ **取扱い**
薄める場合には必ず水を先に入れておき、この中にプロダクトを加えていく
エアゾールの発生を防ぐ
蒸気を吸い込まない
眼に入ったり、皮膚につかないようにする
取扱い場所の近くに、洗眼瓶または緊急洗眼器を設置する
作業場に洗い場を設ける
作業中は飲食しない、禁煙
- ・ **混融危険性を含めた安全貯蔵条件**
- ・ **保管**
- ・ **安全な保管条件および容器**
霜から保護する
施錠して保管する
- ・ **同じ場所に保管する際の注意事項:** アルカリ(苛性溶液)と一緒に保管しない
- ・ **保管条件に関するその他の注意事項:** 他の容器に移し替えないこと。
- ・ **特定の最終用途**
工業用洗剤
専門家のみが使用

項目 8: ばく露防止及び保護措置

- ・ 許容濃度等

- ・ 作業場において限界値の監視を要する成分:

CAS: 7664-38-2 りん酸

OEL | 長期値: 1 mg/m³

(4ページに続く)

安全データシート JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2022.08.23

バージョン番号: 1

改訂日: 2022.08.23

化学品の名称 Alfa Phos

(3ページの続き)

- ・ 人が健康上の理由によりこの物質にばく露されてはいけない数値
7664-38-2 Orthophosphoric acid: Local effects: Long term exposure: 1 mg/m³ (repeated dose toxicity); Acute/short term exposure: 2 mg/m³.

- ・ 設備対策
- ・ 技術設備の形体に関する追加注意事項: 換気の良い場所で使用
- ・ 保護具
- ・ 一般防止措置および衛生措置:
汚れのしみ込んだ衣類は直ちに脱ぐ
食物、飲み物、飼料からは遠ざける
休憩の前、作業終了後には手を洗う
眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する
- ・ 呼吸保護器具:
十分な換気がおこなわれない場合には呼吸保護装置を装着する
フィルター P2



短時間もしくは負担が小さい場合には呼吸フィルター付装置を、集中的にあるいは長時間触れる場合には、酸素ボンベ付き呼吸保護装置を使用すること

- ・ 手の保護:



保護手袋

手袋の材質は物質/材料/調合剤に対して耐性であり、成分を通すことがあってはならない
浸透時間、透過性および劣化の点を留意しながら手袋の材質を選択する

- ・ 手袋材
天然ゴム (ラテックス)
Chloroprene rubber (CR)
手袋は材質だけでなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる。調合する際の物質は複数の成分から生成されるため、手袋材質の耐久性は予想できない、このため使用前には必ずチェックしなければならない
- ・ 手袋材の浸透時間 正確な浸透時間については保護手袋メーカーに問い合わせ、それを遵守すること
- ・ 眼の保護:



密閉式保護めがね

- ・ 体の保護: 防護服を着用
- ・ 周辺への曝露の制限と監視 下水、地上水あるいは地下水に達しないようにする

項目 9: 物理的及び化学的性質

- ・ 基本的な物理及び化学特性に関する情報
- ・ 一般事項
- ・ 物理状態 液状
- ・ 色 黄色～茶色
- ・ 臭い 決まっていない
- ・ 嗅覚閾値 決まっていない
- ・ 融点／凝固点(混合物の場合は、記載省略可) 決まっていない

(5ページに続く)



安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2022.08.23

バージョン番号: 1

改訂日: 2022.08.23

化学品の名称 Alfa Phos

(4ページの続き)

・ 沸点又は初留点及び沸点範囲	>100 °C
・ 可燃性	情報なし
・ 爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	0.0 g/l
・ 引火点	>100 °C
・ 分解温度	決まっていない.
・ pH (10 g/l) 約 20 °C	1.3-1.9
・ 粘性:	
・ 力学的	決まっていない.
・ 動粘性率:	決まっていない.
・ 溶解度(混合物の場合は,記載省略可)	
・ 水:	完全に混合できる
・ n-	
オクタノール／水分分配係数(log値)(混合物の場合は,記載省略可)	決まっていない.
・ 蒸気圧 約 50 °C	100 hPa
・ 密度及び／又は相対密度	
・ 密度 約 20 °C:	1.55-1.59 g/cm³
・ 相対ガス密度	決まっていない.
・ 蒸気密度	決まっていない.

・ その他のデータ	
・ 外観	
・ 形:	液状
・ 自然発火点	この製品は自然発火しない
・ 爆発の危険:	製品は爆発する危険はない
・ 状態の変化	
・ 滴点:	
・ 火災を加速させる特性を持つ	情報なし
・ 酸化速度	決まっていない.

項目 10: 安定性及び反応性

- ・ 反応性 アルカリ (アルカリ液) と反応
- ・ 化学的安定性 周辺温度で安定
- ・ 危険有害反応可能性 アルカリ (アルカリ液) と反応
- ・ 避けるべき条件 アルカリ(苛性溶液)と一緒に保管しない
- ・ 混触危険物質 アルカリ (アルカリ液) と反応
- ・ 危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

項目 11: 有害性情報

- ・ 毒性学的影響に関する情報

急性毒性

CAS: 7664-38-2 リン酸

経口 | NOAEL | 250 mg/kg (ラット) (OECD Guideline 422)

分類上の LD/LC50 値:

経口 | LD50 | mg/kg (ラット)

(6ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2022.08.23

バージョン番号: 1

改訂日: 2022.08.23

化学品の名称 Alfa Phos

(5ページの続き)

CAS: 7664-38-2 リン酸

経口 LD50 3,500 mg/kg (ラット)

- ・皮膚腐食性／刺激性
重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷
- ・眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性
重篤な眼の損傷
- ・呼吸器感作性又は皮膚感作性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・生殖細胞変異原性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・発がん性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・生殖毒性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・特定標的臓器毒性(単回ばく露) 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・特定標的臓器毒性(反復ばく露) 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・呼吸器に危険 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

項目 12: 環境影響情報

・毒性

・水生生物に対する毒性:

CAS: 7664-38-2 リン酸

LC50 (96 h)	>100 mg/L (魚) (OECD Guideline 203)
EC50 (48 h)	>100 mg/L (ミジンコ) (OECD Guideline 202, EU Method C.2)
EC50 (72 h)	>100 mg/L (藻類) (OECD Guideline 201)
IC50, Activated sludge	270 mg/L (OECD Guideline 209)

- ・残留性・分解性
物質に含まれる洗浄作用のある成分は、洗濯および洗浄剤の環境共存法に則り、生物分解できる含有のテンサイドは生物分解できる
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壌中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質)及びvPvB(高残留性、高生物濃縮性物質)アセスメント
- ・PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質):
本製品は、PBTの物質ではありません。また同物質を含有していません。
- ・vPvB(高残留性、高生物濃縮性物質):
本製品は、vPvBの物質ではありません。また同物質を含有していません。
情報なし
- ・他の副作用
大量に水路や河川に流出した場合にはp H 値の低下を招く可能性がある。p H
値が低いと、水の組織に害を及ぼす。使用濃度を薄めた場合p H
値は大幅に上昇することで、物質を使用した後に水路に達する排水の水への悪影響は小さい

項目 13: 廃棄上の注意

- ・化学品(残余廃棄物),当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄,又はリサイクルに関する情報
- ・推奨: 家庭ごみとは一緒に処分できない、下水に流してはならない

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2022.08.23

バージョン番号: 1

改訂日: 2022.08.23

化学品の名称 Alfa Phos

(6ページの続き)

- ・ 洗浄されていないパッケージ:
- ・ 推奨: 洗浄できないパッケージは製品と同様の方法で処分する

項目 14: 輸送上の注意

・ 国連番号 ・ ADR, IMDG, IATA	UN1805
・ 品名(国連輸送名) ・ ADR ・ IMDG, IATA	1805 PHOSPHORIC ACID, SOLUTION PHOSPHORIC ACID, SOLUTION
・ 国連分類(輸送における危険有害性クラス) ・ ADR, IMDG, IATA	
 ・ 分類 ・ 危険物ラベル	8 腐食性成分 8
・ 容器等級 ・ ADR, IMDG, IATA	III
・ 環境危険: ・ 海洋汚染物質	いいえ
・ ユーザー用特別予防措置 ・ ケムラー符号: ・ EMS (電子メールサービスナンバー) 番号: ・ Stowage Category	警告: 腐食性成分 80 F-A,S-B A
・ MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
・ 輸送/その他の説明:	
・ ADR ・ Excepted quantities (EQ)	Code: E1 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 1000 ml
・ IMDG ・ Limited quantities (LQ) ・ Excepted quantities (EQ)	5L Code: E1 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 1000 ml
・ UN "模範規制:	UN 1805 PHOSPHORIC ACID, SOLUTION, 8, III

JP

(8ページに続く)



安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2022.08.23

バージョン番号: 1

改訂日: 2022.08.23

化学品の名称 Alfa Phos

(7ページの続き)

項目 15: 適用法令

・ 該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報 追加的な関連情報は得られていません。

・ 化審法

・ 既存化学物質

すべてのコンポーネントは1-422という値を持ちます。

・ 特定化学物質

内容成分はリストアップされていない

・ 監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

内容成分はリストアップされていない

・ 優先評価化学物質

内容成分はリストアップされていない

・ 既存化学物質安全性点検結果(分解性・蓄積性)

内容成分はリストアップされていない

・ 既存化学物質安全性点検結果(毒性)

内容成分はリストアップされていない

・ PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

内容成分はリストアップされていない

・ PRTR 制度 - 特定第一種指定化学物質

内容成分はリストアップされていない

・ PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

内容成分はリストアップされていない

・ 毒物及び劇物取締法:劇物

内容成分はリストアップされていない

・ 毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの

内容成分はリストアップされていない

・ 毒物及び劇物取締法:毒物

内容成分はリストアップされていない

・ 毒物及び劇物取締法:特定毒物

内容成分はリストアップされていない

・ 労働安全衛生法

・ 危険物

・ 爆発性の物(施行令別表第1第1号)

内容成分はリストアップされていない

・ 発火性の物(施行令別表第1第2号)

内容成分はリストアップされていない

・ 酸化性の物(施行令別表第1第3号)

内容成分はリストアップされていない

・ 引火性の物(施行令別表第1第4号)

内容成分はリストアップされていない

・ 可燃性のガス(施行令別表第1第5号)

内容成分はリストアップされていない

(9ページに続く)



安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2022.08.23

バージョン番号: 1

改訂日: 2022.08.23

化学品の名称 Alfa Phos

(8ページの続き)

・特定化学物質等

・第一類物質

内容成分はリストアップされていない

・第二類物質

内容成分はリストアップされていない

・第三類物質

内容成分はリストアップされていない

・名称等を通知すべき有害物(別表第9)

すべてのコンポーネントは618という値を持ちます。

・製造許可物質

内容成分はリストアップされていない

・鉛中毒予防規則(施行令別表第4)

内容成分はリストアップされていない

・四アルキル鉛中毒予防規則(施行令別表第5)

内容成分はリストアップされていない

・有機溶剤中毒予防規則(施行令別表第6の2)

・第一種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

・第二種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

・第三種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

・強い変異原性が認められた化学物質

内容成分はリストアップされていない

・消防法

内容成分はリストアップされていない

・海洋汚染防止法

全ての内容成分はリストアップされている

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律

・特定物質代替物質

内容成分はリストアップされていない

・特定物質

内容成分はリストアップされていない

・大気汚染防止法

内容成分はリストアップされていない

・水質汚濁防止法

・有害物質

内容成分はリストアップされていない

・指定物質

内容成分はリストアップされていない

・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2022.08.23

バージョン番号: 1

改訂日: 2022.08.23

化学品の名称 Alfa Phos

(9ページの続き)

絵表示



GHS05

注意喚起語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

りん酸

危険有害性情報

H290 金属腐食のおそれ

H314 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷

注意書き

P260

ミスト(霧)/粉塵を吸い込まないでください。

P280

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること

P303+P361+P353 皮膚(又は髪)に付着した場合: 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。

P304+P340

吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

P305+P351+P338

眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P310

直ちに毒物センター/医師に連絡すること。

P321

特別な処置が必要である(このラベルのを見よ)。

P405

施錠して保管すること。

P406

耐腐食性/耐腐食性内張りのある... 容器に保管すること。

P501

現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の廃棄

化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

項目 16: その他の情報

この情報は現在の我々の認識に基づいている。ただし、製品の特性を保証するものではなく、また契約において法的根拠にはならない

限定責任

本書は、本製品に関連し、知っておかなければならないリスクに関するガイダンスとして使用することのみを目的としています。本製品を使用して作業に当たる、あるいは本製品の近くで作業に当たる者はすべて、適切な訓練を受ける必要があります。本製品と接触する者は、本製品の取扱い、保管および利用について、各自判断できなければなりません。アルファ・ラバルでは、アルファ・ラバルが全過失を負うような行動を起こしたことが実証されないかぎり、本書記載の欠陥あるいは記載不足が起因となる、または本製品の利用、取扱い、保管または処分に起因する、いずれかの種類の要求、損失または損害については責任を負いかねます。個別事案に関してアルファ・ラバルと書面により同意および指定している事項以外に、アルファ・ラバルは、本書に記載の情報および本書に記載の製品の両方について、市場性または妥当性に関する暗黙の保証を含むがそれらには限定されない、いずれの約束もしない、またはいずれの責任を負わない

その他の質問は、お近くの Alfa Laval 販売社までお問い合わせください。

www.alfalaval.com

安全データシート作成部門: Alfa Laval Corporate Standards & Regulatory Operations

問合せ先

Argentina: alfa.consulta@alfalaval.com

Australia: australia.info@alfalaval.com

Austria: info.mideurope@alfalaval.com

Belgium: benelux.info@alfalaval.com

Bolivia: alfa.consulta@alfalaval.com

Brazil: alfalaval.br@alfalaval.com

(11ページに続く)



安全データシート JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2022.08.23

バージョン番号: 1

改訂日: 2022.08.23

化学品の名称 Alfa Phos

(10ページの続き)

Bulgaria: bulgaria.info@alfalaval.com
Canada: alfacan.info@alfalaval.com
Chile: chile.informacion@alfalaval.com
China: china.info@alfalaval.com
Colombia: info.colombia@alfalaval.com
Croatia: hrvatska.info@alfalaval.com
Czech Republic: czechrepublic.info@alfalaval.com
Denmark: info.nordic.dk@alfalaval.com
Egypt: alme.marketing@alfalaval.com
Estonia: estonia.info@alfalaval.com
Finland: info.fi@alfalaval.com
France: environnement@alfalaval.com
Germany: info.mideurope@alfalaval.com
Greece: greece.info@alfalaval.com
Hungary: info.hu@alfalaval.com
India: india.info@alfalaval.com
Indonesia: alfalindo@alfalaval.com
Israel: israel.info@alfalaval.com
Italy: alfalaval.italia@alfalaval.com
Japan: hp.alfajp@alfalaval.com
Latvia: latvia.info@alfalaval.com
Lithuania: lithuania.info@alfalaval.com
Malaysia: malaysia.info@alfalaval.com
Mexico: mexico.info@alfalaval.com
The Netherlands: benelux.info@alfalaval.com
New Zealand: newzealand.info@alfalaval.com
Norway: info.no@alfalaval.com
Peru: ventas.peru@alfalaval.com
Philippines: philippines.info@alfalaval.com
Poland: poland.info@alfalaval.com
Portugal: portugal.info@alfalaval.com
Qatar: alme.marketing@alfalaval.com
Romania: romania.info@alfalaval.com
Russia: moscow.response@alfalaval.com
Singapore: al.singapore@alfalaval.com
Slovak Republic: slovakia.info@alfalaval.com
Slovenia: slovenija.info@alfalaval.com
South Africa: info.sa@alfalaval.com
Spain: info.spain@alfalaval.com
Sweden: info.se@alfalaval.com
Switzerland: info.mideurope@alfalaval.com
Taiwan: taiwan.info@alfalaval.com
Thailand: thailand.info@alfalaval.com
Turkey: turkey@alfalaval.com
Ukraine: ukraine.info@alfalaval.com
United Arab Emirates: alme.marketing@alfalaval.com
United Kingdom: general.uk@alfalaval.com
United States: customerservice.usa@alfalaval.com
Venezuela: venezuela.info@alfalaval.com
Vietnam: vietnam.info@alfalaval.com

略語と略称

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)
IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

(12ページに続く)



安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2022.08.23

バージョン番号: 1

改訂日: 2022.08.23

化学品の名称 Alfa Phos

(11ページの続き)

IATA: International Air Transport Association
EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances
ELINCS: European List of Notified Chemical Substances
CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)
DNEL: Derived No-Effect Level (REACH)
LC50: Lethal concentration, 50 percent
LD50: Lethal dose, 50 percent
PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic
vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative
金属腐食性物質 区分1: Corrosive to metals – Category 1
皮膚腐食性/刺激性 区分1B: Skin corrosion/irritation – Category 1B
重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分1: Serious eye damage/eye irritation – Category 1

・ * 前の版からデータを変更

JP